

「被災者支援コーディネート事業」における
企業CSRマッチングの成果について

(同時発表：株式会社NTTドコモ)

平成27年1月に開始した「被災者支援コーディネート事業」により、企業のCSR活動と自治体及び現地団体のニーズのマッチングに至ったため報告します。

○内容

株式会社NTTドコモ（以下「ドコモ」という。）は、被災者の「心のケア」を目指して、復興庁「心の復興」事業に採択された3団体と連携し、グループ会社である株式会社ABC Cooking Studio（以下「ABC」という。）による料理教室を実施する。

ドコモは、これまで社員のボランティアによる瓦礫撤去や農業や漁業支援などの産業復興に貢献していたが、震災から4年6か月が経過し、避難生活が長期化する中、被災者同士の交流の場を設け、コミュニケーションの活性化に貢献するため、本取組の実施を決定したものである。料理教室では、東北の地元食材等を使用し、健康を意識した料理を作り、一緒に食事をする事で参加者同士の交流を増やしていく。

【連携する団体について】

団体名	実施日等
復興！船越地域協議会	実施日：平成27年8月28日(①)、9月19日(②) 実施場所：①田の浜コミュニティセンター（岩手県山田町） ②山田町農村婦人の家（岩手県山田町）
特定非営利法人石巻スポーツ振興センター	実施日：平成27年11月1日 実施場所：総合福祉会館 みなと荘（宮城県石巻市）
特定非営利活動法人日本臨床研究支援ユニット	実施日：平成27年12月15日、平成28年1月19日 実施場所：おだがいさまセンター（福島県郡山市）

[料理教室でのメニューイメージ]



【被災者支援コーディネート事業概要】

復興庁において、平成27年1月から事業実施。被災者の見守りやコミュニティづくりの支援を充実するため、①支援体制の充実、②企業CSR活動（企業の社会貢献活動）と自治体ニーズのマッチング等を実施。

【心のケアをめざした料理教室について】

ドコモは、被災者の外出意欲減退や地域コミュニティへの帰属喪失に関する「心のケア」を目指して、グループ会社ABCによる仮設住宅等にお住まいの方を対象とした料理教室を実施。東北の地元食材等を使用し、健康を意識した献立を用意。約5名1グループ、計約20名の方々と共同で料理を作り、食事をする事で交流機会を増やし、コミュニケーションの活性化に貢献。

(本件照会先)

復興庁 被災者支援班

参事官 牛島、担当 北中

TEL 03-5545-7481